

CSFワクチン接種豚のと畜場出荷時の標識について

他県のと畜場において、CSFワクチン接種豚にもかかわらず無標識の豚が出荷された事例や、標識がついていても視認しがたい状況となっている事例が確認されました。

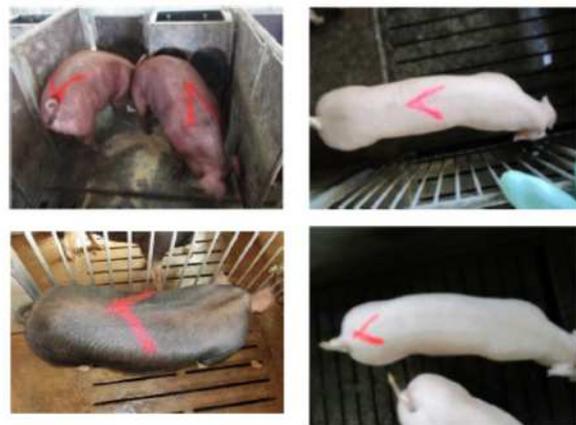
このような場合、と畜場での交差汚染防止対策に混乱が生じる恐れがあるため、CSFワクチン接種豚を出荷する際は、出荷時に必ず標識をつけるよう、お願いします。

- CSF ワクチンを接種した豚をと畜場や他農場へ輸送するためには全頭への標識の塗装が義務です
- 標識は、豚等の背部に蛍光ピンク又は蛍光赤のスプレー等で「V」の字の形に、輸送する前（輸送車への積み込み時又は積み込みの直前を推奨）に塗装してください
- 標識は、背部であれば、頭側、尻側等のどこに塗装しても構いません

○標識を付す場所



○標識の例



○塗装の方法

- ・「V」の字の上部を豚の頭側にして塗装します。
- ・可能な限り、左右対称な「V」としてください。

神奈川県湘南家畜保健衛生所
〒259-1215 平塚市寺田縄 345
電話：(0463)58-0152 ファクシミリ：(0463)58-5679

